



↓慰霊碑の前で行われた追悼式の様子。



三芳町の戦没者を追悼 令和2年度三芳町戦没者追悼式

穏やかな秋晴れとなった10月2日(金)。総合運動公園グラウンド管理棟横の慰霊碑の前で、令和2年度三芳町戦没者追悼式が行われました。三芳町の戦没者は170人。追悼式では、三芳町遺族会会長の正木信好さんが追悼の言葉を述べ、参列した遺族の皆さんは献花を行いました。日本のために尊い命を捧げられた英霊に、心から哀悼の意を表します。

↓サインした協定書を掲げる四者の代表。



地域課題解決に向け連携 民間との四者協定締結

10月1日(木)、地域課題の解決に向けて、町は株式会社JVCケンウッド、三和富士交通株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と四者協定の調印式を行いました。協定締結により四者は連携して公共交通の実証実験を行うなど、様々な相互協力により地域課題の解決に取り組むとともに、住民生活の利便性向上をめざします。

町で行われたイベントや活動をお届けします！広報に掲載された人で希望者には、写真を差し上げますので、秘書広報室にご連絡ください。
【問い合わせ】秘書広報室 ☎049-258-0019(内線314)

↓藤久保第3区自主防災会が機敏な動きで救出訓練等を披露。



新型コロナを踏まえた避難訓練 第6回地域連携避難訓練

9月26日(土)、新型コロナウイルス流行下の災害発生に備えるため、藤久保第3区集会所と藤久保小学校で地域連携避難訓練が開催されました。今年の訓練は、新型コロナウイルス感染に配慮した避難所の開設や運営を想定して実施し、各行政連絡区の役員等約70人が参加。参加者の一人は「密を避けて避難場所を確保するために、各区で分散避難を考えていく必要がある」と話しました。

↓内閣総理大臣からの祝状と記念品を手に、笑顔の中村さん。



祝100歳!長年の功労に感謝を 町長がお祝い訪問

敬老の日シーズンの9月28日(月)、100歳を迎えた人を町長が訪問しました。お祝いとして贈られたのは、内閣総理大臣からの祝状と記念品。受け取った人は嬉しそうな様子で、笑顔があふれていました。このお祝い事業は、長寿を祝い、長年社会の発展に寄与したことを感謝し、高齢者福祉に関心と理解を深めることを目的に、毎年行われています。

快挙! 県大会を大会新記録で優勝し、全国の舞台へ。

三芳東中学校陸上部(男子4×100mリレー)が全国大会出場



↑三芳東中男子リレーの歴史を作った「みよひがサムライ四銃士」。左から山崎達矢くん、佐久間拓希くん、木村陽路くん、阿保昊太くん(全員3年生)。



8月15日(土)、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われた全日本中学校通信陸上競技埼玉県大会での男子4×100mリレーで、三芳東中学校が43秒65の大会新記録をマークし優勝。10月16日(金)～18日(日)に開催の全国中学生陸上競技大会2020への出場を決めました。

今年は新型コロナの影響で全国大会が中止に。一度は潰えた全国への道でしたが、代替大会の開催が決まり夢を掴み取りました。個人100mでも全国大会に出場する木村くんは、「4人でずっと一緒にやってきて、この大会が集大成です」と仲間の絆を強調。前部長の阿保くんは、「学校や親、負けても応援してくれる他の学校の人たちに感謝の気持ちをもって臨みたい」と全国への意気込みを語りました。

※全国大会では、予選で自己記録を更新(43秒59)して決勝に進出し、入賞(7位)を果たしました。

↓子どもたちと給食を楽しんだウェンシーさん。



マレーシア料理を給食で堪能 オリンピック給食で文化交流

8月から2か月間、町の職員として勤務していたマレーシア・ペタリングジャヤ市からの留学生、タン・ウェンシーさんが9月24日(休)、上富小学校で子どもたちと一緒にオリンピック給食を楽しみました。給食前には、ウェンシーさんがマレーシアのファーストフードやアニメの話を変えてマレーシア文化をプレゼン。子どもたちは興味深々に話を聞き、マレーシアの理解を深めていました。

↓広報7月号でも特集したふじみの救急クリニックの鹿野院長。



町内施設のPCR検査事業を委託 ふじみの救急クリニックと契約締結

10月1日(木)、PCR検査体制の充実を図るため、ふじみの救急クリニックと契約締結式を行いました。締結により、町内の介護施設、障害者施設、保育所、幼稚園、小中学校等の施設で新型コロナが発生した際、県(保健所)が行う無料検査に該当しなかった人で希望する人が、ふじみの救急クリニックにて無料でPCR検査を受けることが可能となりました。

